

新潟大学 倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行前、流行期、流行後のカテーテル関連血流感染症（CRBSI）に関する臨床観察研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2017年1月1日から2025年12月31日の期間内に、新潟大学医歯学総合病院でカテーテル関連血流感染症（CRBSI）と診断された成人（18歳以上）
③概要	COVID-19の流行期は、流行前と比較して様々な感染症で発症の頻度や原因となる微生物が変化したことが報告されています。今回、血管内のカテーテルに関連した血流感染症（CRBSI）を発症した患者さんの臨床像に関して、COVID-19流行前、流行期、流行後で比較することを目的に研究を立案しました。
④申請番号	2024-0309
⑤研究の目的・意義	COVID-19の流行前後でのCRBSIを発症した患者さんの背景・予後因子・検出菌・使用された抗菌薬などを明らかにすることを目的にします。本研究により、適切な初期抗菌薬選択を含めた治療法を提言することができ、菌血症の予後を改善する効果が期待できます。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2028年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	当院に入院後CRBSIと診断された患者さんの電子カルテに保存されている病歴、血液検査、細菌学検査等の結果を利用させていただきます。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	当院に入院された患者さんの血液検査や血液培養などの検査データ、治療経過を確認します。
⑨利用する者の範囲	新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 専任助教 袴田真理子
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 専任助教 袴田真理子
⑪お問い合わせ先	本研究に対する同意の拒否や研究に関するご質問等ございましたら下記にご連絡をお願いします。 所属：新潟大学医歯学総合病院 呼吸器・感染症内科 氏名：袴田真理子 Tel：025-368-9325

	E-mail : marihaka@med.niigata-u.ac.jp
--	---